

札幌市研究開発事業

防災教育モデルカリキュラム



令和6年5月

1 はじめに



190 万都市である本市は、豊平川を軸にして北に扇状型に広がる平坦な地形、亜寒帯の寒冷地でありながら比較的穏やかな気象であることから、これまで「災害が少ないまち」と言われてきました。

しかし、平成 30 年 9 月 6 日に、未曾有の被害をもたらした北海道胆振東部地震が発生し、自然災害の恐ろしさを痛感することとなりました。また、近年、大雨や台風等により、全国各地で土砂災害や浸水被害が発生するなど、気候変動の影響により、災害の激甚化・頻発化が懸念されております。

こうした災害の多くは、時を選ばずして発生するものでもあり、自他の命を守るためには、自ら安全に関する適切な判断や主体的な行動ができるようになることが、大人はもちろん、子どもたちにも求められます。

このことは同時に、学校教育においても、子ども自らが命を守り安全を確保できるように、防災の視点に基づく知識や技能を身に付け、思考力を発揮し、実践的な態度や望ましい習慣を育成することの重要性を示しており、災害の危険を理解し、正しい備えと安全に行動するための能力を育む教育を一層推進していくことが大切です。

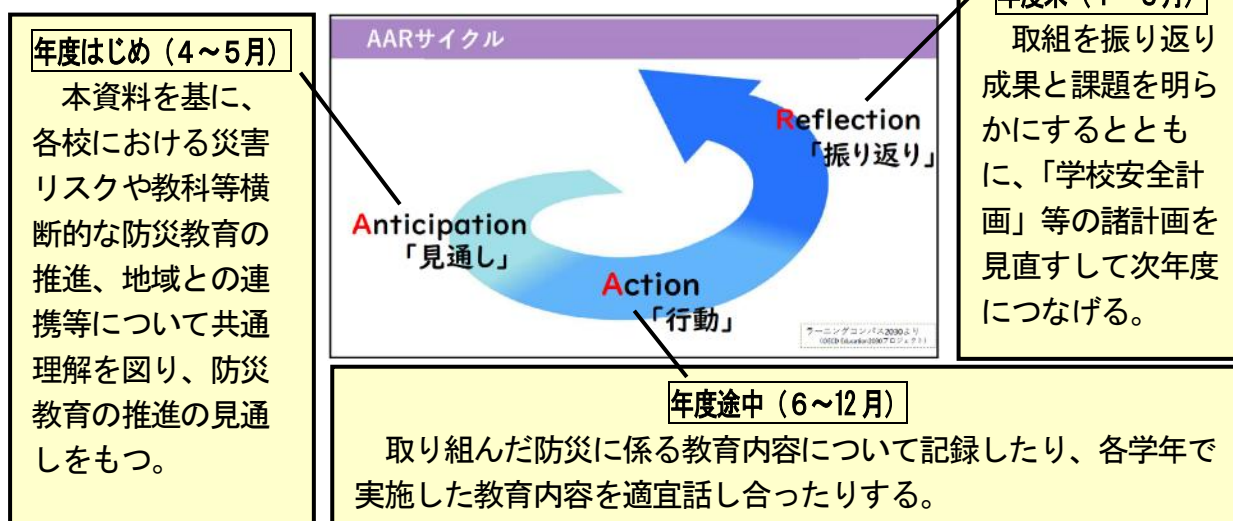
各学校におかれましては、本カリキュラムを参考に「学校安全計画」などの諸計画を見直すとともに、学校の教育活動全体を通じて、子どもの防災に係る資質・能力を育む防災教育を推進していただきますようお願い申し上げます。

2 本資料について

本資料は、学習指導要領「防災を含む安全に関する教育（現代的な諸課題に関する教科等横断的な教育内容）」を参考に、育成を目指す資質・能力に関連する各教科等の内容のうち、特に防災に関わる主要なものを掲載しています。

各学校においては、カリキュラム・マネジメントの視点をもつとともに、教職員が主体的に防災教育に取り組むことができるよう、本資料を御活用ください。

○「AARサイクル」による年間取組例



3 本資料の作成にあたって

- ①「各校種における札幌市防災教育の目標」(資質・能力)を新たに整理し、各教科等において行われている防災に関連する具体的な単元と、そこで育成を目指す資質・能力を可視化し把握できるようにした。
- ②広域な札幌市においては災害リスクが地域によって異なることを踏まえ、各学校においてどのような災害が起こり得るかを事前に想定し、「子どもが自らの命を守る」防災教育を進めていただくことを目指して作成した。
- ③取組効果が向上するように、カリキュラム・マネジメントの視点で各教科等の関連付けを図ったり、各学年・校種ごとに教育内容を系統立てて位置付けたりした。
- ④次の3点を意識して、効果的な学習を展開することができるようにした。「①本市・北海道の過去の災害との関連付け」「②資質・能力による整理及び各種マークやアイコンでの視覚化」「③札幌市のこれまでの資料やホームページの有効活用」

4 本資料の活用

○モデルカリキュラムのつくり

過去に北海道で起きた自然災害の記載
北海道胆振東部地震(2018.9.6)

目標の資質・能力に対応した色分け
知識及び技能
思考力、判断力、表現力等
学びに向かう力、人間性等

自助・共助・公助
災害種のマーク

特に防災に関わる主要な教育内容等の位置付け

防災教育との関連度が高い・低いを記載
【実線の枠】高
【点線の枠】低

○防災教育デジタル教材「さっぽろ『そなえ箱』」等や各HPの活用

アイコンをクリックすると、関連するHPを閲覧したり、「さっぽろ『そなえ箱』」のページを開いたりすることができます。

※「さっぽろ『そなえ箱』」を開く際、GIGAアカウントが必要です。

学習と関連するHP

さっぽろ『そなえ箱』HP

5 参考となるHP等一覧

○防災教育デジタル教材「さっぽろ『そなえ箱』」

危機管理局と連携し、教職員が行う防災教育を支援するために作成した防災教育教材です。

<https://sites.google.com/giga.sapporo-c.ed.jp/sapporo-sonaebako>



○札幌市HP「もしも火災が起こったら」

【小（高学年）・中・高 対象】

消火器の使い方や煙の性質を知ること、火災時の対応力の向上につながります。

<https://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/jutakukasai/kasaiokottara.html>



○札幌市HP「火災再現実験動画」

【中・高 対象】

さまざまな火災実験動画があり、季節・物など、色々な要因で火災が発生する仕組みを学ぶことができます。

<https://www.city.sapporo.jp/shobo/shokai/gakko/labo/movie/movie.html>



○札幌市HP「札幌市消防局バーチャルスクール」

【小・中 対象】

Vtuber の「かさいまもりちゃん」が動画を基に色々な情報を伝えます。水槽隊や航空隊の隊員目線での活動映像など、普段体験できないことを視覚体験することができます。

<https://www.city.sapporo.jp/shobo/vrschool.html>



○札幌市HP「消防のしごと」

「教えて！ファイヤーマン」の教材として配布している冊子のデータです。消防について様々な情報が記載されています。令和6年度から冊子は廃止し、データ化して掲載しています。

<https://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/boka/work/work-of-firefighter.html>



○札幌市HP「学校安全」

研究推進校における実践事例に加えて、学校安全に関する取組の好事例として、小中一貫教育のパートナー校の連携による「合同避難訓練」「安全マップの活用」、「高校生によるボランティア団体」の「防災に関する啓発イベント実施」についても事例を掲載しています。

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/anzen/anzen.html>



〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 小学校 第1・2学年版

小学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の要因や危険性、事故等の防止に関する学校や家庭等の防災活動の大切さについて理解するとともに、自分の命や安全を守るために必要な知識や簡単な応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を収集するとともに、自分の命や身の安全を守るために、適切な予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心をもち、安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や地域社会の防災活動に進んで参加したりしようとしている。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993.7.12)	台風6号【北海道】 (1975.8)	北海道胆振東部地震 (2018.9.6)	北海道東方沖地震 (1994.10.4)	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006.11.7)	大雪【札幌市】 (2016.12)	大雪【北海道】 (2004.1)	大雪【札幌市】 (2022.2)	暴風雪【北海道】 (2013.3.1)
教科等の教育 内容第1学年	学 学校や通学路を探検する活動を通して、安心して生活をしたり、安全な登下校をしたりできるようにする。	生活 わくわくドキドキしようがっこう						知 「じどう車くらべ」を読んだり、「じどう車ずかん」を作ったりする活動を通して、防災に関連する自動車について知る。	国語 せつめいするぶんしょうをよもう	知 冬の自然を諸感覚を使って観察したり、自然物を使って遊んだりする活動を通して、冬の特徴を知る。	生活 なかせつとなかよしふゆ	
教科等の教育 内容第2学年		知 地域の人々と関わったり、公共施設を利用したりする活動を通して、自分たちの生活は様々な人々や場所と関わっていることが分かる。	生活 たまちけがんだすいき		知 地域に繰り返し関わる活動や探検での出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、自分たちの生活は地域の様々な人々と関わっていることが分かる。	生活 たえがのひみつ				知 雪を使って遊んだり、雪まつりに行ったりする活動を通して、雪の特徴を知る。	生活 作ってためして	
特別活動	知 (避難訓練事前指導) 火災による危険や避難する際の「おはしも」の約束を理解し、自分が気を付けることを意思決定し、避難訓練に参加している。	1年学級活動(2) 火災から身を守ろう	思 (避難訓練事前指導) 校内や校区内の危険箇所について知り、防災の視点から危険を予測できるようにする。自分の身を守るための安全な行動の仕方を意思決定する。	2年学級活動(2) 地震から身を守ろう	知 未然防止に努めることができるよう熱中症の症状と防止対策について理解している。	朝の会(トピック) 熱中症対策について知ろう						
道徳		1年道徳 節度・節制「あおしんごう」(光文)									2年道徳 生命の尊さ「空色の自転車」(光村)	

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 小学校 第3学年版

小学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の要因や危険性、事故等の防止に関する学校や家庭等の防災活動の大切さについて理解するとともに、自分の命や安全を守るために必要な知識や簡単な応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を収集するとともに、自分の命や身の安全を守るために、適切な予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心をもち、安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や地域社会の防災活動に進んで参加したりしようとしている。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993. 7. 12) 	台風6号【北海道】 (1975. 8) 	北海道胆振東部地震 (2018. 9. 6) 	北海道東方沖地震 (1994. 10. 4) 	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006. 11. 7) 	大雪【札幌市】 (2016. 12) 	大雪【北海道】 (2004. 1) 	大雪【札幌市】 (2022. 2) 	暴風雪【北海道】 (2013. 3. 1) 
教科等の教育内容	知 被災した時にも、できる範囲で運動・食事・睡眠の調和のとれた生活をし、環境を整えることが心身の健康につながることを理解できるようにする。 保健 健康な生活 自共公 地火風水雪							知 火事を防ぐ取組や火事が起きたときに、命を守り安全に対処するための仕組みを理解できるようにする。 社会 火事からまちを守る 自共公 地火風水雪		学 電気の回路について学んだことを生かし、乾電池は停電の備えになることを今後の備えに生かせるようにする。 理科 明かりをつけよう 自共公 地火風水雪		
総合的な学習の時間 特別活動・	知 （避難訓練事前指導）火災発生時の避難経路や避難の仕方、自らの命を守るための行動について理解できるようにし、避難訓練に参加している。 学校行事 避難の仕方を身に付けよう 自共公 地火風水雪				知 未然防止に努めることができるよう熱中症の症状と防止対策について理解できるようにする。 朝の会（トピック） 熱中症対策について知ろう 自共公	思 （避難訓練事後指導）大地震発生時の危険について考え、自分の命を守るためにはどのような行動をとればよいかを話し合うことで、どのような場面でも安全に避難することができるようにする。 学級活動（2） いざというときに備えよう 自共公 地火風水雪		学 雪について調べる活動を通して、雪の特質を知り、学んだことを自らの生活や行動に生かせるようにする。 総合的な学習の時間 雪好きプロジェクト 自共公 地火風水雪				
道徳				道徳 生命の尊さ 「どうか、生きていてくれよ」(光文) 自共公								

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 小学校 第4学年版

小学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の要因や危険性、事故等の防止に関する学校や家庭等の防災活動の大切さについて理解するとともに、自分の命や安全を守るために必要な知識や簡単な応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を収集するとともに、自分の命や身の安全を守るために、適切な予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心をもち、安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や地域社会の防災活動に進んで参加したりしようとしている。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993.7.12) 	台風6号【北海道】(1975.8) 	北海道胆振東部地震 (2018.9.6) 	北海道東方沖地震 (1994.10.4) 	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006.11.7) 	大雪【札幌市】(2016.12) 	大雪【北海道】(2004.1) 	大雪【札幌市】(2022.2) 	暴風雪【北海道】(2013.3.1) 
教科等の教育内容			知 災害に強い水道管を設置したり、災害の際には給水車を派遣したりするなどして、安全で安定的に水を供給できるようにしていることを理解できるようにする。 社会（選択） 水はどこから 社会（選択） 社会（選択）				思 風水害（地震）や大雪から生活や命を守るための市や地域の取組を理解したり、自分にできることを考えたりできるようにする。 社会 自然災害にそなえるまちづくり 社会 社会				学 自然災害について、調べたことを基に、自分の考えを書き、読み合っ て、文章に対する感想や意見を伝えあおうとする。 国語 もしものときにそなえよう 国語 国語	
総合的な学習の時間 特別活動・	知 (避難訓練事前指導) 火災発生時の避難経路や避難の仕方、自らの命を守るための行動について理解できるようにし、避難訓練に参加している。 学校行事 避難の仕方を身に付けよう 学校行事 学校行事	知 川の保全に関わっている人々との関わりを通して、その人々の努力や工夫によって川が守られていることに気付くことができるようにする。 総合的な学習の時間 名たんていー○○川 総合的な学習の時間 総合的な学習の時間	知 未然防止に努めることができるよう熱中症の症状と防止対策について理解できるようにする。 朝の会（トピック） 熱中症対策について知ろう 朝の会（トピック） 朝の会（トピック）	思 (避難訓練事後指導) 風水害や大雪などの気象災害がもたらす大規模な災害によって、自分の身の回りに起こる災害の危険について理解できるようにする。 学級活動（2） 身の回りで起こる自然災害 学級活動（2） 学級活動（2）	学 災害や防災について調べる活動を通して、災害の恐ろしさや災害による被害を最小限に抑えるための取組の大切さを理解し、自らの生活や行動に生かすことができるようにする。 総合的な学習の時間 そなえあればうれしいなし 総合的な学習の時間 総合的な学習の時間							
道徳											道徳 勤労、公共の精神「神戸のふっこうは、ぼくらの手で」(光村) 道徳 道徳	

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 小学校 第5学年版

小学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の要因や危険性、事故等の防止に関する学校や家庭等の防災活動の大切さについて理解するとともに、自分の命や安全を守るために必要な知識や簡単な応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を収集するとともに、自分の命や身の安全を守るために、適切な予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心を持ち、安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や地域社会の防災活動に進んで参加したりしようとしている。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993.7.12) 	台風6号【北海道】 (1975.8) 	北海道胆振東部地震 (2018.9.6) 	北海道東方沖地震 (1994.10.4) 	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006.11.7) 	大雪【札幌市】 (2016.12) 	大雪【北海道】 (2004.1) 	大雪【札幌市】 (2022.2) 	暴風雪【北海道】 (2013.3.1) 		
教科等の教育内容	学 天気の変化の仕方について学んだことを生かし、空を見て雲の様子を観察するとともに、安全に暮らしていくために気象情報を活用できるようにする。 理科 天気の変化 自 共 公 雪			学 台風による天気の変化について学んだことを生かし、台風が近付いた際の風水害の備えについて見直すことができるようにする。 理科 台風と天気の変化 自 共 公 雪			学 流れる水の働きと土地の変化について学んだことを生かし、水害時の安全な行動について見直すことができるようにする。 理科 流れる水のはたらき 自 共 公 雪		知 怪我の簡単な手当は速やかに行うことで、重篤化を防ぎ、回復を早めることを理解するとともに、怪我の簡単な手当をできるようにする。 保健 けがの防止 自 共 公		学 冬の天気の変化について学んだことを生かし、雪害時の備えについて見直すことができるようにする。 理科 冬の天気 自 共 公 雪		知 自然災害が自然条件と関連していることや、自然災害を防ぐ国や北海道の取組について理解したり、ハザードマップの活用を考えたりできるようにする。 社会 わたしたちの生活と環境 自 共 公 雪	
	知 (避難訓練事前指導) 火災発生時の避難経路や避難の仕方、自らの命を守るための行動について理解し、避難訓練に参加している。 学校行事 避難の仕方を身に付けよう 自 共 公 雪			思 身体の不自由な人の立場から「防災」について調べたり関わったりする活動を通して、身体の不自由な人の立場に立った「防災」の在り方について考えることができる。 総合的な学習の時間 心と心でつながろう 自 共 公 雪			知 未然防止に努めることができるよう熱中症の症状と防止対策について理解できるようにする。 朝の会(トピック) 熱中症対策について知ろう 自 共 公						思 (避難訓練事後指導) 冬ならではの危険や非常時の備えについて話し合い、家庭や地域で安全に暮らすことができるように、自分にできそうなことを意志決定している。 学級活動(2) 冬の自然災害に備えよう 自 共 公 雪	
総合的な学習の時間・特別活動														
道徳	道徳 勤労、公共の精神「明日へ向かって」(光文) 自 共 公													

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 小学校 第6学年版

小学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の要因や危険性、事故等の防止に関する学校や家庭等の防災活動の大切さについて理解するとともに、自分の命や安全を守るために必要な知識や簡単な応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を収集するとともに、自分の命や身の安全を守るために、適切な予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心をもち、安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や地域社会の防災活動に進んで参加したりしようとしている。

[illegible]

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 中学校 第1学年版

中学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の特徴や要因・危険性、事故等の防止に関する学校や家庭・地域の助け合い活動等の意義について理解するとともに、自他の命や安全を守るために必要な知識や心肺蘇生法等の応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を正しく収集するとともに、自他の命や身の安全を守るために、適切な思考・予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心をもち、自他の安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や家庭・地域社会の防災活動に進んで参加・協力したりしようとする。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993.7.12) 	台風6号【北海道】(1975.8) 	北海道胆振東部地震 (2018.9.6) 	北海道東方沖地震 (1994.10.4) 	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006.11.7) 	大雪【札幌市】(2016.12) 	大雪【北海道】(2004.1) 	大雪【札幌市】(2022.2) 	暴風雪【北海道】(2013.3.1) 
教科等の教育内容	知 集合、整頓、列の増減、方向転換などの行動の仕方を身に付け、能率的で安全な集団としての行動ができるようにする。 保健体育 集団行動 自共公		思 日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。 社会 世界と日本の地域構成 「日本の地域構成」 自公公							知 地震や火山活動などが起こる仕組みと関連付けながら、人間生活にもたらす影響を恵みと災害の視点から整理し、防災・減災の取組を含めて理解する。 理科 活きている地球「大地の恵みと災害」 自共公		
特別活動・総合的な学習の時間	知 (避難訓練事前指導) 地震や火災発生時の避難経路や避難の仕方、自らの命を守るための行動について理解する。 学級活動 いざという時に備えよう 自共公		知 未然防止に努めることができるよう熱中症の症状と防止対策について理解する。 朝の会(トピック) 熱中症対策について知ろう 自共公		思 (避難訓練事後指導) 地震や火災発生時の適切な行動のしかたについて考え、避難訓練などの活動に生かす。 学級活動 いざという時に備えよう 自共公							
道徳					道徳 生命の尊さ 「ひまわり」 自共公							

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 中学校 第2学年版

中学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の特徴や要因・危険性、事故等の防止に関する学校や家庭・地域の助け合い活動等の意義について理解するとともに、自他の命や安全を守るために必要な知識や心肺蘇生法等の応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を正しく収集するとともに、自他の命や身の安全を守るために、適切な思考・予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心をもち、自他の安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や家庭・地域社会の防災活動に進んで参加・協力したりしようとする。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993.7.12) 	台風6号【北海道】(1975.8) 	北海道胆振東部地震 (2018.9.6) 	北海道東方沖地震 (1994.10.4) 	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006.11.7) 	大雪【札幌市】(2016.12) 	大雪【北海道】(2004.1) 	大雪【札幌市】(2022.2) 	暴風雪【北海道】(2013.3.1) 
教科等の教育内容	知  自然災害への備えと傷害の防止について理解できるようにする。 保健体育 「自然災害による傷害の防止」 		知  観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解する。地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成など地理的技能を身に付ける。 社会 日本の様々な地域「地域調査の手法」 		知  日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解する。 社会 日本の様々な地域「日本の地域的特色と地域区分」 		知  家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解する。 技術・家庭科 生活の自立と衣食住「安全な住まいで安心な暮らし」 		学  天気の変化がもたらす恵みと災害について多面的に捉え、その備えを考える。 理科 地球の気候と天気の変化「天気の変化がもたらす恵みと災害」 			
特別活動・総合的な学習の時間		知  (避難訓練事前指導) 火災発生時の避難経路や避難の仕方、自らの命を守るための行動について理解し、避難訓練に参加する。 学級活動 いざという時に備えよう 	知  未然防止に努めることができるよう熱中症の症状と防止対策について理解する。 朝の会(トピック) 熱中症対策について知ろう 		思  (避難訓練事後指導) 地震や火災発生時の適切な行動のしかたについて考え、避難訓練などの活動に生かす。 学級活動 いざという時に備えよう 		思  札幌市や全国の自然災害や、防災に関わる関係機関について調査する活動を通して、防災は地域の取組やそこに関わる多様な人々や組織との関係が重要であることに気づき、身近な地域が被災した際の行動の在り方について考えるとともに、学んだことを自らの行動や生活に生かしながら社会へ参画しようとする。 総合的な学習の時間 安心・安全なまちづくり 					
道徳					道徳 社会参画、公共の精神「消防団」 				道徳 勤労「段ボールベツドへの思い」 			

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 中学校 第3学年版

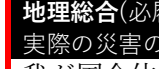
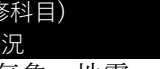
中学校における安全教育の目標		
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域において発生する様々な災害の特徴や要因・危険性、事故等の防止に関する学校や家庭・地域の助け合い活動等の意義について理解するとともに、自他の命や安全を守るために必要な知識や心肺蘇生法等の応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全の状況を捉え、必要な情報を正しく収集するとともに、自他の命や身の安全を守るために、適切な思考・予測・判断に基づく意思決定や行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に関心をもち、自他の安全な生活のために日常的な備えをしたり、学校や家庭・地域社会の防災活動に進んで参加・協力したりしようとする。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993.7.12) 	台風6号【北海道】(1975.8) 	北海道胆振東部地震 (2018.9.6) 	北海道東方沖地震 (1994.10.4) 	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006.11.7) 	大雪【札幌市】(2016.12) 	大雪【北海道】(2004.1) 	大雪【札幌市】(2022.2) 	暴風雪【北海道】(2013.3.1) 
教科等の教育内容	技術・家庭科 衣食住の生活についての課題と実践 「住居の機能と安全な住まい方」 自共公 火水雪		社会 現代社会と私たち 「現代社会の特色と私たち」 自共公 火水雪		外国語 Be Prepared and Work Together 自共公 火水雪		技術・家庭科 情報の技術「プログラミング」 自共公 火水雪		保健体育 健康と環境「災害と環境」 自共公 火水雪		理科 自然と人間「人間と環境」 自共公 火水雪	
総合的な学習の時間	学級活動 いざという時に備えよう 自共公 火水雪		朝の会（トピック） 熱中症対策について知ろう 自共公		学級活動 いざという時に備えよう 自共公 火水雪							
道徳					道徳 生命の尊さ 「あの日生まれた命」 自共公							

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 高等学校版(3年間)

高等学校における安全教育の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域における災害の危険性や過去に生じた規模や頻度、事故等の防止に関する活動の意義や課題について理解するとともに、地域社会の一員として自他の命や安全を守るために必要な知識や心肺蘇生等の応急手当の技能を身に付ける。	日常生活における安全上の実態や課題の状況を捉え、必要な情報を収集・吟味するとともに、自他の命や身の安全の確保を実現するために、適切な思考・予測・判断に基づく意思決定や的確な行動選択ができる。	防災に関する様々な課題に問題意識をもち、自他の安全な生活のために日常的な備えをしたり、地域社会の一員としての責任をもって地域社会の防災活動へ主体的に参加・協力・貢献したりしようとする。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993.7.12) 	台風6号【北海道】(1975.8) 	北海道胆振東部地震 (2018.9.6) 	北海道東方沖地震 (1994.10.4) 	北海道佐田間町竜巻災害 (2006.11.7) 	大雪【札幌市】(2016.12) 	大雪【北海道】(2004.1) 	大雪【札幌市】(2022.2) 	暴風雪【北海道】(2013.3.1) 
教科等の教育内容			公共(必修修科目) 自助・共助・公助 自助・共助・公助の概念を理解している。 		地理総合(必修修科目) 実際の災害の状況 我が国全体の気象・地震・火山に起因する災害や減災について知り、今後の課題について理解している。 				家庭基礎(必修修科目) 家庭内での事故防止 実際に家庭が被災した際の被害について知り、日頃からの住まいの安全チェックの重要性を理解している。 			
安全関連する教育	保健(必修修科目) 交通事故と危険予測・回避 自分たちに身近な交通事故や自転車に乗る際に留意すべきことについて理解している。 		保健(必修修科目) 応急手当・心肺蘇生法 人命に関わる緊急事態を想定した手当の方法や熱中症への対応方法を身に付けている。 		特別活動(学校行事) 宿泊研修・見学旅行への参加 旅行先でグループ行動をする際、自分たちの安全確保について考えている。 							
	特別活動(学校行事) 文化的・体育的行事への参加 教科で身に付けた知識・技能を活かしながら、安全に留意して行事へ参加し、緊急対応が必要な際には、周囲の人と協力して主体的に行動している。 											
						特別活動(ホームルーム) 冬期間の生活と安全確保 ●学校内外の暖房器具使用時には、火災防止や換気等の点に留意している。 ●登下校時の通学路について、安全な通路選択や雪害時の対応に意識を向けている。 						
発展的内容	保健(必修修科目) 危険予測・回避と環境整備 災害に対する自分自身の安全確保意識を高めるとともに、周囲の人たちや地域社会全体で必要となる安全確保のための環境整備について考えている。 		公共(必修修科目) 災害時の自助・共助・公助 災害発生時、社会の様々な立場の人達が情報を共有して助け合うことについて、自助・共助・公助の視点で分類し、いざというときの備えについて話し合っている。 		地理総合(必修修科目) 札幌市の地理的特徴と災害への備え 地理院地図で高校所在地の地図とハザードマップを確認し、札幌市で過去に起きた災害が再び起きた場合を想定しながら、実際の避難行動の際に留意すべきことについて話し合っている。 				家庭基礎(必修修科目) 我が家の「防災ハンドブック」を作ろう 他科目で学んだことも踏まえて、災害発生前と発生後に自分の家で必要となるハンドブックを作ること、社会人になった際に必要な自他の安全の確保について考えている。 			
			特別活動(生徒会) 避難場所についての議論 学校の敷地が市の広域避難場所となっていることを踏まえ、災害時の受入が決まった場合に生徒会ができることについて考えている。 		地学基礎(選択科目) 気象災害ハザードマップの作成 高校所在地の地形・地盤の特性を踏まえ、地域で起こり得る災害についてハザードマップを作成し、防災・減災について正しい判断をしている。 							
総合的な探究の時間	特別活動(学校行事) 避難訓練への参加 ●火災や地震等を想定した訓練に参加し、将来自らが避難誘導をする側になったときに必要な段取りや、日頃からの心構えについて思い浮かべようとしている。 ●実際の災害で被災経験のある人からの講話を聞き、災害の恐ろしさと避難及び訓練の重要性を確認しようとしている。 		総合的な探究の時間 防災計画の見直し(リサーチ・クエスチョンを設定した上での地域探究活動) 札幌市危機管理局で作成している各種防災資料やその伝達方法を確認し、高校生の目線や地域の人たちへのインタビュー調査から、使い勝手や問題点について検討している。グループで協議しまとめた資料(ポスターや防災啓発動画等)を使い、成果発表会で地域・行政担当者へ説明・実演しながら、よりよいまちづくりについて考えている。 									
	総合的な探究の時間 安全についての講話・探究活動 講話や自分の探究活動、クラスメートの探究活動発表を通して、自分たちの暮らす地域の災害と対処について知り、今後の防災に必要な知識を身に付けている。 											

〔札幌市版〕 防災教育モデルカリキュラム 特別支援学校版

特別支援学校校における安全教育の目標

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

学びに向かう力、人間性等

障害のある児童生徒等については、各発達段階における防災教育の目標のほか、障害の状態、発達の段階、特性および学校や地域の実態等に応じて、特別支援学校版カリキュラムや、各学年のカリキュラムを活用し、危険な場所や状況を予測・回避したり、必要な場合には援助を求めたりすることができる。

※各校の実態等に応じて学習活動を設定するとともに、教科等横断的な視点で関連を図りながら指導することが重要です。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
北海道の災害				北海道南西沖地震 (1993. 7. 12)	台風6号【北海道】 (1975. 8)	北海道胆振東部地震 (2018. 9. 6)	北海道東方沖地震 (1994. 10. 4)	北海道佐呂間町竜巻災害 (2006. 11. 7)	大雪【札幌市】 (2016. 12)	大雪【北海道】 (2004. 1)	大雪【札幌市】 (2022. 2)	暴風雪【北海道】 (2013. 3. 1)
総合的な学習の時間 特別活動・	知 校内や校区内の危険箇所について知り、集団で避難する約束について理解できるようにする。 学級活動 身を守る行動 (避難訓練事前事後指導) 自 共 公 知 火災による危険や避難する際の約束を理解し、自らの安全を確保するための行動について理解できるようにする。 学級活動 火災から身を守る (避難訓練事前事後指導) 自 共 公 知 熱中症の症状と防止対策について理解できるようにする。 朝の会(トピック) 熱中症対策について知ろう 自 共 公 思 地震発生時の危険について考え、自分の命を守るために、様々な場面で安全に避難する方法を判断し、適切な行動選択をすることができるようにする。 学級活動 地震から身を守る (避難訓練事前事後指導) 自 共 公 思 自分の命を守るために、大雪、吹雪などの雪害や冬ならではの災害時の危険について考え、これまでの経験を基に、より安全に避難する適切な行動選択をすることができるようにする。 学級活動 冬の生活・命を守る行動 (避難訓練事前事後指導) 自 共 公											
参照することができる教科等の教育内容	知 集合・整列など、集団行動の基礎的な知識や技能を身に付けることができるようにする。 体育 集団行動 自 共 公 思 土地の傾きや高低などから地域での水害を予想し、方法を考えることができるようにする。 ※ハザードマップの確認 小3社会 特小生活1・2・3段階(2)イ安全(ア)(イ) 特中社会1・1段階(1)ウ(ア) 地域の安全・校区探検 自 共 公 知 学校周辺や自分の住んでいる地域について、過去に発生した自然災害などから、危険から身を守る方法や災害・事故に対する施設・設備などの配置について理解できるようにする。 小4社会 水はどこから 自 共 公 思 台風による天気の変化について学んだことを生かし、地域での風水害とその備える方法について考えようとしている。 小5理科 台風と天気の変化 特中2段階(2)Bイ 天気の変化 自 共 公 学 災害時に誰でも簡単に作ることができる方法を身に付け、皆に知らせるポスターを作成しようとしている。 家庭科・生活単元学習 収穫祭 防災クッキング 自 共 公 知 自然災害が自分たちの生活に影響を及ぼすことやその備えについて理解できるようにする。 小6理科 電気と私たちの暮らし 小3理科 明かりをつけよう 自 共 公 知 冬の天気の変化や雪の特性を知りについて学んだことを生かし、雪害とその備えについて理解できるようにする。 特高社会1段階(2)ウ(ア) 我が国の国土の自然環境と国民生活 自 共 公 学 自然災害が自然条件と関連していることや生活に及ぼす影響について学んだことを生かし、安全に暮らすために自分たちにできることを考え、表現できるようにする。 ※SDGsの取組確認 小5社会 わたしたちの生活と環境 特高社会1段階(2)ウ(ア) 我が国の国土の自然環境と国民生活 自 共 公											